

日薬連発第 884 号
2019 年 11 月 27 日

加 盟 団 体 殿

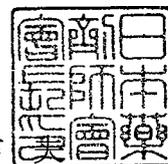
日本製薬団体連合会
(押印省略)

令和元年度 日本薬剤師会 製薬薬剤師部会研修会開催について

標記について、日本薬剤師会会長より、別添のとおり案内がありましたので、貴団体加盟企業に周知方よろしくお願いいたします。

日本製薬団体連合会
会長 手代木 功 様

日本薬剤師会
会長 山本 信



令和元年度 日本薬剤師会 製薬薬剤師部会研修会
開催について (周知依頼)

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より本会会務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会製薬薬剤師部会は、製薬企業に勤務する薬剤師の学識向上や連携を深めることを目的とした研修会の開催、薬剤師業務の参考図書の編集や薬事に関する諸課題の調査・研究を行っております。

その活動の一環として、薬剤師が資格要件である製薬企業の総括製造販売責任者を中心に、医薬品製造販売3役（総括製造販売責任者、品質保証責任者、安全管理責任者）を対象とした研修会を平成18年度より企画・実施しており、本年度は、【3役がリードすべき話題】をテーマに講演を企画しております。

つきましては、会務ご多忙の折誠に恐縮ではございますが、貴会傘下の関係各位へのご周知をお願いいたしたくご案内申し上げます。詳細は別添のご案内を参照ください。

多数のご参加を賜りますよう何卒ご高配の程よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

- ◆日 時：[研修会] 令和2年3月4日（水） 13：30～16：50
[情報交換会（懇親会）] 同日 17：00～18：30
- ◆場 所：「都市センターホテル」東京都千代田区平河町2-4-1
（「永田町駅」「麴町駅」から徒歩4分、「赤坂見附駅」から徒歩8分）
- ◆受講料・参加費：研修会 5,000円、情報交換会 5,000円
※事前振込み制
- ◆参加対象：医薬品製造販売業3役の方、または3役支援部署に従事する方、及び医薬品製造業に従事する方とさせていただきます。（薬剤師以外でも参加可能です。）
- ◆申込方法：日本薬剤師会ホームページより受け付けます。
トップページ>「学術大会・研修会」
>「研修会」>「日薬主催研修会」
>「令和元年度 製薬薬剤師部会研修会」 から受け付けます。

(受付 URL) <https://www.nichiyaku.or.jp/conference/other/yakuzaishi2019.html>

令和元年度 日本薬剤師会 製薬薬剤師部会研修会

【3役がリードすべき話題】

開催のご案内

1. 趣旨：

日本薬剤師会製薬薬剤師部会は、製薬企業に勤務する薬剤師の学識向上や連携を深めることを目的とした講習会の開催、薬剤師業務の参考図書の編集や薬事に関する諸課題の調査・研究を行っております。

その活動の一環として、薬剤師が資格要件である製薬企業の総括製造販売責任者を中心に、医薬品製造販売3役（総括製造販売責任者、品質保証責任者、安全管理責任者）を対象とした研修会を平成18年度より企画・実施しており、本年度は標題をテーマに講演を企画しております。つきましては、下記の通り、研修会及び情報交換会をご案内いたしますので、多数のご参加をいただきますようお願い申し上げます。

2. 主催：公益社団法人日本薬剤師会

3. 日時：

[研修会] 令和2年3月4日（水）13:30～16:50

[情報交換会] 同日 17:00～18:30

4. 場所：「都市センターホテル」

東京都千代田区平河町2-4-1

（「永田町駅」「麹町駅」から徒歩4分、「赤坂見附駅」から徒歩8分）

5. 研修予定（敬称略）：

特別講演「（仮題）今後の医薬行政と3役に期待すること」

厚生労働省大臣官房審議官（医薬担当） 森 和彦

1) 「（仮題）医薬品の製造販売業者における総括製造販売責任者の選任に関する例外規定について」

日本大学薬学部 教授 亀井 美和子

2) 「（仮題）偽造医薬品 ～実態とその対策～」

中外製薬株式会社 上席執行役員
信頼性保証ユニット長 兼 医薬安全性本部長
大箸 義章

3) 「（仮題）医療用医薬品の安定供給に関する課題と日薬連の取り組みについて」

日本製薬団体連合会 品質委員会委員長 蛭田 修

4) 「（仮題）適正使用のための情報提供について（OTC 医薬品の事例と対策）」

第一三共ヘルスケア株式会社

信頼性保証部 安全管理グループ 山本 圭一

6. 受講申込み：日本薬剤師会ホームページ、「学術大会・研修会」>「研修会」>「日薬主催研修会」>「令和元年度製薬薬剤師部会研修会」から、申込みを受け付けます。

【受講申込みの流れ】

①受付ページより研修会申込を「仮登録」する。

②受付番号が自動でメール送付される。

[受講料等の振込みの際に必要な番号です。]

③研修会受講料・情報交換会参加費を、郵便局にて振込む。[上記②の受付番号を通信欄に必ずご記入ください。振込期限は、令和2年2月5日（水）です。]

④受講票が以下日程でメール送信される。メール受信を以て、研修会「本登録」が完了となる。

[受講票のメール送信日は2月18日（火）頃の予定です。]

7. 受講申込み締切：令和2年2月5日（水）

※定員に達した場合は、締切日前でも、申込みをお断りすることがありますのでご了承ください。

8. 受講料・参加費：研修会受講料 5,000円

情報交換会（懇親会）参加費 5,000円

※研修会のみ参加も可能です。受講料・参加費は事前振込み制です。「11. 研修会受講料・情報交換会参加費の振込み方法について」をご確認ください。

9. 問い合わせ先：日本薬剤師会 製薬薬剤師部会研修会係
電話：03-3353-1170/FAX：03-3353-6270

10. 諸注意

①参加対象者は、医薬品製造販売業3役または3役支援部署に従事する方及び医薬品製造業に従事する方とさせていただきます。

②研修会当日の受講申込みは、原則受け付けません。

③本研修会は非公開での開催です。

※日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度対象研修会（2単位）です。同センターより、研修認定薬剤師制度の適正な運用のため、研修受講シールを配付した受講者の名簿（薬剤師名簿登録番号を含む）の提出が求められております。本会から同センターに、受講申込に係る個人情報を提供することについてご了承のほどお願いいたします。

11. 研修会受講料・情報交換会参加費の振込み方法について：受講料・参加費は事前振込となります。

最寄りの郵便局の「払込取扱票」に以下①～③を必ずご記入の上、ATM（または窓口）へ受講料等を添えてお振込みください。なお、勤務先単位等で複数人の受講申込の場合は、本会 HP 参照の上、お振込みください。

①口座番号：「00130-1-35238」、

②加入者名：「公益社団法人日本薬剤師会」、

③通信欄：「受付番号」、「受講者氏名」、「3/4 製薬薬剤師部会研修会」

注1：振込手数料は受講者のご負担とさせていただきます。

注2：領収書は発行いたしません。代わりに郵便振込の控えを使用してください。

注3：研修会開催1週間前になっても受講票が届かない場合は、「9. 問い合わせ先」までご連絡ください。

注4：研修会受講料・情報交換会参加費のご返却は原則いたしませんので、ご了承ください。